

公 表 日

平成28年 6月22日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28年度 ダム堤体及び貯水池法面調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 前田 昭浩 福岡県久留米市高野1-2-2
契約年月日	平成28年 6月22日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	33,976,800円(税込み)
予定価格	33,976,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川ダム統合管理事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 6月23日
履行期間(至)	平成29年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成28年度ダム堤体及び貯水池法面調査検討業務
2. 履行場所 大分県日田市大山町西大山地先外（松原・下笠ダム）
3. 契約の相手方会社 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12  
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社  
電話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、松原・下笠ダムにおける堤体調査検討及び定期検査資料と併せ貯水池法面の地すべり調査検討を行う業務である。

### 2) 業務の内容

- |             |     |
|-------------|-----|
| ・ 計画準備      | 1 式 |
| ・ 堤体調査検討    | 1 式 |
| ・ 貯水池法面調査検討 | 1 式 |
| ・ その他       | 1 式 |
| ・ 報告書作成     | 1 式 |
| ・ 打合せ協議     | 1 式 |

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低16社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22社が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1社が参加資格を有していた。

参加資格を有する1社を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ【堤体調査検討を実施する上での留意点】に係る技術力を備えていると判断される。

特に、特定テーマの「堤体調査検討を実施する上での留意点」に対する技術提案について「着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理」、「提案内容に類似実績」が優れ、検討内容が明確で、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長